

立山町小・中学校耐震化状況

平成25年9月1日現在

学校名	所在地	建物区分	構造区分	階数	建築年	新耐震 (S57以降)	旧耐震 (S56以前)	耐震化の状況				備考
								優先度	Is値	工事予定	補強後のIs値	
立山北部小学校	二ツ塚	校舎	S	3	H25	○						平成25年10月竣工予定 平成22年3月竣工（改築）
		体育館	R	2	H22	○						
立山中央小学校	前沢	校舎	S	3	H24	○						平成24年9月竣工（改築）
		体育館	R	3	H19	○						
高野小学校	野町	校舎	R	3	S56		○		0.55	補強済	0.78	平成19年度 耐震補強工事実施済み
			S	2	S62	○						
		食堂	S	1	S56		○		3.40	—		
		体育館	S	1	S60	○						
利田小学校	利田	校舎	R	3	S61	○						
			S	3	H16	○						
		体育館	R	1	S61	○						
		S	1	S59	○							
日中上野小学校	日中上野	校舎	R	3	S58	○						
		体育館	R	1	H11	○						
新瀬戸小学校	新瀬戸	校舎	R	3	S62	○						
		体育館	S	1	S62	○						
釜ヶ淵小学校	道源寺	校舎	R	3	S59	○						
		体育館	S	2	S59	○						
立山小学校	宮路	校舎	S	2	H17	○						
		食堂	S	1	S62	○						
		体育館	S	1	H23	○						
立山芦峯小学校	芦峯寺	校舎	R	2	H5	○						
		体育館	S	1	H4	○						
雄山中学校	前沢	校舎	R	3	H9	○						
		体育館	R	3	H11	○						

- (注) ※この表における棟数は建築年ごとの数字であり、実際の棟数とは必ずしも一致しません。
- 優先度とは 「耐震化優先度調査」において、第2次診断等の実施の優先順位を付けるものです。ランクは①～⑤の5段階で判定されます。ランクの数字が低いほど危険性が高いとみなされています。
 - Is値とは 建物の耐震性能を表す指標。（「構造耐震指標」という）
国土交通省において、Is値0.6以上が地震に対して倒壊または崩壊する危険性が低いとされていますが、文部科学省においては地震時の児童生徒の安全性、被災直後の避難場所としての機能性を考慮して、Is値0.7以上とすることとしています。
 - 構造区分 R：鉄筋コンクリート造 S：鉄骨造